

図書館だより



武雄高校 図書指導部
令和6年6月28日発行
第3号

(特報)「図書館だより」は、次号からフルカラーで classi 配信となります!
今回の図書だよりは1年4組前田康希と岩吉結生が製作しました。
一年間よろしくお願ひします。

新任の先生の ✿おすすめの本 Select Part 2✿

●「ぼくはイエローでホワイトでちょっとブルー」と「変な絵」は図書館にあります。ほかの二冊は近々入荷予定です

『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』著者【ブレイディみかこ】(新潮社)

北原恭子先生おすすめ



著者の子供が実際にイギリスで体験したことが描かれている作品です。イギリスで起こっている出来事のはずが、日本に住んでいる私達の中にも、こういう考え方やトラブルがあり新たな視点で、子供たちが問題と向き合っていく日常がとても読みやすく、考えさせられる作品です。

『変な絵』著者【雨穴】(双葉社)

宮崎崇史先生おすすめ



今、話題のウェブライター・ホラー作家の雨穴さんの作品です。個人的には「変な家」を含めて、すべての作品が世界観が作りこまれていて読んでいくほど沼へ落ちていきます。雨穴さんのサイトやYoutubeもあるので合わせて読むとより一層面白く読めます。



『黒い家』著者【貴志祐介】(角川ホラー文庫)

井出悠先生おすすめ

「悪の教典」で有名な貴志さんの作品です。

人はここまで悪になれるのか?モラルの崩壊した場面に直面する主人公。黒い家は来るべくしてきた今後の日本の恐ろしい予兆なのかもしれません。ぜひ、読んでみてください。

『名画で学ぶ主婦業』著者【田中久美子】(宝島社)

高橋由紀子先生おすすめ



私が専業主婦時代に、タイトルと絵にひかれて思わず買ってしまった本ですが、主婦でなくても楽しめる一冊です。もともと様々な名画に「主婦あるある」な言葉を書いてツイートしたものを書籍化したものです。歴史的背景や見どころの解説もあるので数々の名画が楽しめる一冊になっていると思います。

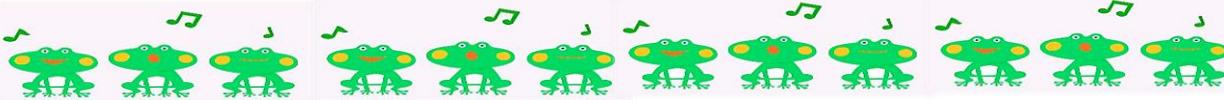
梅雨になって



梅雨になって雨の日も多くなってきました。

雨が降ると、湿度が上昇して蒸し暑くなり、家の中でも熱中症になる可能性があります。のどが渇いていなくとも水分補給をしたり、室内で涼んだりして体調管理を徹底してください。そして室内で涼んでいるときなど時間ができたら、ぜひ本を読んでみてください。

新着図書案内



本の返却忘れていませんか？

本の貸出期間は2週間です。
机の中やバックの中に図書館で借りた本
が入っていませんか？自分の身の回りを確
認してみて、返し損ねていた本があれば図
書館まで返却にきてください。

✿赤本・青本の貸出について✿

図書館階段あがってすぐの
所に、毎年人気の「国公立」
「私立」の赤本・青本を並べて
います。貸出用に専用用紙を
用意していますので、必要事
項を記入し図書館まで持参し
てください。



●貸出期限：1か月

(延長する場合、再度図書館までお願いします)

●貸出冊数に制限はありませんが、

必要なものだけを借りるようにしてください。

●返却場所：各階の返却BOXまたは図書館まで



『シャーロックホームズの凱旋』
森見登美彦【著】（中央公論新社）

「天から与えられた才能はどこへ消えた？」
舞台はヴィクトリア朝京都。
洛中洛外に名を轟かせた名探偵ホームズが…
…まさかの大スランプ！？

ホームズとワトソンは、この摩訶不思議な大
迷宮をぬけだせるか—？

『クスノキの女神』 東野圭吾【著】（実業之日本社）

神社に詩集を置かせてくれと頼んできた女子高生の
佑紀奈には、玲斗だけが知る重大な秘密があった。一方、認知症カフェで玲斗が出会った記憶障害のある少年・元哉は、佑紀奈の詩集をみてインスピレーションを感じ、玲斗が二人を出合させたところ瞬く間に意気投合し、思いがけないプランが立ち上がる。
不思議な力を持つクスノキと、その番人の元を訪れる
人々が織りなす物語。待望のシリーズ第二弾！

三淵嘉子 日本法曹界に女性活躍の道を拓いた「トラママ」
青山誠【著】（KADOKAWA）

当時の女性には皆無であった法律家への道を志し、日本の法曹界で初めての女性弁護士・判事・裁判所所長となった三淵嘉子。「五黄の寅年」の生まれで「トラママ」と称された不屈の女性の一生をたどる！
NHK 連続テレビ小説(朝ドラ)「虎に翼」の主人公のモデルとなった女子部出身の裁判官。

『きっと明日はいい日になる』

田口久人【著】（PHP研究所）

『超・進化論 生命40億年地球のルールに迫る』

NHK スペシャル取材班+緑慎也【著】（講談社）

『戦雲 要塞化する沖縄 島々の記録』

三上知恵【著】（集英社）

『ここはすべての夜明け前』

間宮改衣【著】（早川書房）

『兎は薄氷に駆ける』

貴志祐介【著】（毎日新聞社）

『令和元年の人生ゲーム』

麻布競馬場【著】（文藝春秋）

『冬に子供が生まれる』

佐藤正午【著】（小学館）

『白鯨（上）（下）』

夢枕獏【著】（KADOKAWA）

『<一人前>と戦後社会 対等を求めて』

禹宗杭 沼尻晃伸【著】（出版社）

『魔女狩りのヨーロッパ史』

池上俊一【著】（岩波書店）

『鶴の碑』

京極夏彦【著】（講談社）